

京都市多文化施策審議会 2015（平成27）年度会議について

1 2015年度（平成27年度）テーマ

「地域に根付いた多文化共生のまちづくり」

外国籍市民が抱える地域課題を明確にし、その解決方法をさぐりながら、多様な国籍や文化的背景をもつすべての市民の地域協働について、議論を進める。

2 2015（平成27）年度取組（案）

月	2015（平成27）年度
6	○第1回会議 ・「地域単位での多文化共生の展開 ①」 ※事例報告等を踏まえて議論
8	
9	○第2回会議 ・「地域単位での多文化共生の展開 ②」 ※事例報告等を踏まえて議論
10	
11	○第3回会議 ・「情報発信」 （多言語や「やさしい日本語」での情報発信の取組等） ※事例報告等を踏まえて議論
12	
1	○第4回会議 ・2015（平成27）年度提言の検討
2	
3	○提言の提出

(1) 平成27年度第1回会議について

「地域単位での多文化共生の展開 ①」

地域での多文化共生社会の実現に向けた取組の現状や課題、今後の方向性等について、外国籍市民の視点からの報告を行う。

(2) 平成27年度第2回会議について

「地域単位での多文化共生の展開 ②」

ア 「空家を活用した留学生の居場所の設置と地域との交流の取組」

空家を整備し、留学生の居場所として活用するとともに地域との交流事業を進めている事例の報告を行う。

イ 多文化共生の取組におけるコーディネーター機能について

地域において多文化共生の取組を進めるにあたっては、地域と外国籍市民等を結び付けるコーディネーターの役割が重要であると考えられることから、その機能やコーディネーター育成の取組等についての報告を行う。

(3) 平成27年度第3回会議について

外国籍市民が安心・安全に暮らせるまちづくりを進めるため、地域において取り組まれている多言語や「やさしい日本語」での情報発信等の取組事例についての報告を行う。

(4) 平成27年度第4回会議について

2015（平成27）年度提言の検討